

第38回理工学における同位元素・放射線研究発表会発表論文募集

主催 日本アイソトープ協会

標記の研究発表会を下記の要領で開催いたします。この研究発表会の目的は、異なった専門分野の研究者が一堂に会し、同位元素および放射線の利用の技術を中心とした研究、およびその技術の基礎となる研究の発表と討論を行い、各専門分野間の知識と技術の交流を図ろうとするものであります。奮ってご応募、ご参加下さい。

なお、今回から研究発表会の名称に「・放射線」が加わりましたが、内容は従来と変更がありません。

会 期 2001年7月11(水)～7月13日(金)

会 場 日本青年館(東京都新宿区霞岳町15番地)

1. **内 容** それぞれの研究分野において、その専門的成果を得るにいたった放射性および安定の同位元素ならびに放射線の利用の技術に重点をおいた研究およびこれら同位元素、放射線の利用の基礎となる研究。研究の内容には、少なくとも一部に未発表の部分が含まれていること。

2. **発表形式** 口頭発表またはポスター発表。

3. **発表申込区分**

- ① 基礎的データ
- ② 放射線測定機器・測定法
- ③ 分析(放射化分析, 放射化学分析等)
- ④ トレーサ利用
- ⑤ 製造・分離・標識化
- ⑥ 線源・加速器
- ⑦ 放射線利用機器(ラジオグラフィ, エネルギー利用, 発光塗料等も含む)
- ⑧ 陽電子消滅
- ⑨ メスバウア効果
- ⑩ 放射線管理(汚染除去, 健康管理, 安全取扱, 廃棄物処理, 運搬, しゃへい, コンピュータによる管理等)
- ⑪ 地球科学・宇宙科学
- ⑫ 環境放射能
- ⑬ ライフサイエンスにおける応用
- ⑭ 安定同位体
- ⑮ 放射線教育
- ⑯ 放射線測定器, 応用計測機器の新製品紹介[コーナーセッション](口頭発表のみ)

⑰ 特定区分 トリチウム

⑱ 特定区分 イメージングプレート

⑲ 特定区分 放射線効果(基礎・応用)

⑳ その他

4. **口頭発表時間** 1件15分(発表12分, 討論3分。原則としてOHPを使用する。)
5. **ポスター発表** 申込区分はありません。1件の発表に横90cm×縦120cmの展示パネル(クロス貼)2枚を用意します。
6. **発表者の資格** 発表者の1人が本発表会の主・共催学・協会の会員であること。
7. **発表申込** 原則として所定の申込書(1件1通)により申込む。申込書は下記宛請求して下さい。なお、申込書の記載をもとにプログラムを作成しますので、正確に記載してください。
〒113-8941 東京都文京区本駒込2-28-45
日本アイソトープ協会学術課内
理工学における同位元素・放射線研究発表会運営委員会
TEL:(03)5395-8081 FAX:(03)5395-8053
E-mail gakujuitsu@jrias.or.jp
8. **発表申込締切** 2001年2月28日(水)
9. **講演要旨** 口頭発表, ポスター発表とも, 1件につきA4用紙1枚。
発表申込をいただいた方には要旨原稿の書き方, 見本をお送りいたします。
10. **講演要旨原稿締切** 2001年4月14日(土)
11. **参加費** 2000円(学生は無料)

その他

- (1) フルペーパーの報文集は発行しません。
日本アイソトープ協会が発行する学術誌“RADIOISOTOPES”に、この研究発表会の発表論文にかぎり、同協会会員以外でも投稿できます。
- (2) 発表申込件数, 発表内容等によっては口頭発表からポスター発表に、またはポスター発表から口頭発表への変更をお願いすることがあります。

共 催 応用物理学会 日本気象学会 他51学会